

生徒個人端末(BYOD)の学習系ネットワーク接続について

【概要】

BYOD の利用は、保護者及び生徒情報モラル等を十分周知した上で就学している学習系ネットワークに接続することが可能です。

利用における注意点は下記の通りです。

■学習系ネットワーク(Wi-Fi)への接続

- ① 最初に接続する際は、教職員立会の下、「アクセスポイント SSID」と「暗号化キー」(パスワード)を入力し、接続する
- ② 「暗号化キー」は、第三者に漏らさない
- ③ 不正なアクセスを行わない(学校は利用状況等の履歴を、ログとして記録する場合があります。)

■利用上のルール

- ① 生徒所有の端末は、各自で管理するとともに、生徒自身が責任を持って運用し、盗難や紛失、破損に注意する
- ② 生徒所有の端末又は学校から借りた端末の充電は自宅で行う
(原則として、学校内のコンセントで充電しない)
- ③ 生徒の端末は、学習活動等において必要な場合のみ接続する
- ④ 教員の指導のもと、適切な利用を心がける
- ⑤ 端末を学習系ネットワーク(Wi-Fi)に接続する際に必要な「アクセスポイント SSID」及び「暗号化キー」(パスワード)は適切に管理(決して他人に教えない等)する
- ⑥ 生徒所有の端末を接続する場合は、OS のバージョンを最新版に更新する
- ⑦ Windows の場合、セキュリティ対策を行う(アンチウイルスソフトウェアを導入など)
- ⑧ 情報の発信は、法令、その他公序良俗に反しないよう内容を確認する
- ⑨ インターネット利用に関するマナー等を遵守し、他者に迷惑のかかる行為(誹謗中傷等)を行わない
- ⑩ データ送受信の際には、ネットワークに過大な負担を与えない
- ⑪ 閲覧及びダウンロードした情報の著作権保護に注意する
- ⑫ 学校の許可を得ていない端末を接続しない
- ⑬ 教員から指示のあったもの以外のファイル等のアップロードやダウンロード、アプリケーションの起動および許可を得ていない通信を行わない
- ⑭ コンピュータウイルス等有害なプログラムの使用及び発信を行わない
- ⑮ その他、学校が禁止する行為、法令等に違反する、または違反するおそれのある行為を行わない